

科学をもっと知ろう！

かがくナビ

サーモグラフィーで

見てみよう！

サーモグラフィーカメラとは、物体から放射される赤外線进行分析し、熱分布を図として表すことのできる装置です。一般的には、熱分布を赤から紫の配色によって右図のように色分けして表示し、この色分けされた画像をサーモグラフィーと呼びます。



本展示物では、人物から放出された赤外線を対面に置いたカメラがとらえ、その分析画像をカメラの前面に配したスクリーンにプロジェクターで投影しています。右側にある温度ゲージには、カメラがとらえている最高と最低の温度が表示され、その温度差を白から紫までの色で均等割にして表示しています。めがねをかけた部分は、赤外線がめがねによって遮断されるため、表示色が替わります。

光には、目に見える赤～紫のものと目に見えないものがあります。物体は、その温度に応じて表面から目に見えない光の赤外線を出しています。サーモグラフィーカメラは、この赤外線を捕らえて目に見える色に置き換えて表示する装置です。医療や建築など様々な分野でこの技術が利用されています。カメラの前に立って温度状況を確認してみてください。